

都市建設常任委員会会議記録

日 時 平成28年9月16日(金曜日)

午前10時 2分 開議

場 所 水戸市議会 第1委員会室

午前10時23分 散会

付託事件

議案第87号, 議案第92号中第1表中歳出中第8款

1 本日の会議に付した事件

(1) 議案審査

- ① 議案第87号 酒門町排水路新設工事請負契約の締結について
- ② 議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算(第2号)中第1表中歳出中第8款(土木費)

2 出席委員(7名)

委員長	安 藏	栄 君	副委員長	小 泉 康 二 君
委員	中 庭 次 男 君	委員	飯 田 正 美 君	
委員	五十嵐 博 君	委員	高 橋 丈 夫 君	
委員	松 本 勝 久 君			

3 欠席委員(なし)

4 委員外議員出席者(なし)

5 説明のため出席した者の職, 氏名

建設部長	猿 田 佳 三 君	建設部技監	市 村 正 一 君
建設部技監兼 道路建設課長	弓 野 憲 一 君	建設部技監兼 河川都市排水 課 長	大 和 直 文 君
建設部技監兼 建築課長	小 林 幸 夫 君	建設計画課長	大 森 幹 司 君
道路管理課長	木 村 勤 君	生活道路整備 課 長	安 達 茂 君
土木補修事務 所 長	大 山 裕 己 君	内原建設事務 所 長	岡 田 紀 治 君
都市計画部長	村 上 晴 信 君	都市計画部 副 部 長	小 川 喜 実 君
都市計画部技監兼 建築指導課長	川 崎 洋 幸 君	都市計画部技監兼 市街地整備課長	坪 貴 之 君
都市計画部技監兼 泉町周辺地区 開発事務所長	加 藤 久 人 君	都市計画課長	黒 澤 純 一 郎 君
公園緑地課長	上 田 航 君	住宅政策課長	和 田 宏 君

下水道部長 小林夏海君 下水道部参事
兼下水道管理
課 長 白田敏範君

下水道部技監 清水安隆君 下水道部技監
兼下水道施設
管理事務所長 舘山祐清君

下水道整備課長 松葉光隆君

6 事務局職員出席者

議事係長 大森貴広君 書記 石田一樹君

午前10時 2分 開議

○安藏委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから都市建設委員会を開会します。

それでは、これより議事に入ります。

本日の日程は、議案第87号ほか1件であります。

お諮りをいたします。この際、当委員会に付託となっております議案第87号ほか1件を一括議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 御異議なしと認め、一括議題といたします。

それでは、付託議案につきましては、一通りの質疑を行いましたので、これより各議案について御意見等を伺いながら採決に入ってまいりたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 御異議なしと認め、これより採決に入ります。

採決の方法は、挙手によりお願いをいたします。

初めに、議案第87号 酒門町排水路新設工事請負契約の締結について御意見等がございましたらお願いいたします。

飯田委員。

○飯田委員 議案第87号 酒門町排水路新設工事請負契約の締結について、賛成であります。

意見としましては、この工事は、酒門地区の約67.9ヘクタールの雨水を排除する環境整備ということでありまして、これまで、この地区の方々に道路の冠水、あるいはおか水とかですね、そういった冠水の被害があって地元で切望された工事だと思っております。それで、今回、工事に当たってはやはり交通規制とか通行どめ、あるいは片側通行とかそういったことがありますし、また、泥水、残土の運搬もあるということでありまして、安全対策に十分気をつけて工事を進めていただきたいと思っております。

それから、この工期につきましても600日間ということでありまして、金額も4億8,600万円という大きな工事ではありますが、きちんとですね工期を守っていただきまして、一日も早い完成を望むものであります。

以上です。

○安藏委員長 中庭委員。

○中庭委員 議案第87号について賛成をいたします。

この案件は、酒門地区のおか水対策ということでこの地域は少し雨が降るとおか水が出てしまうという地域であります。住民からもこの排水対策が望まれておりますので、これについては賛成をいたします。

○安藏委員長 五十嵐委員。

○五十嵐委員 議案第87号につきまして、賛成の立場から意見を述べさせていただきます。

一昨日も現場へ行ってきましたけれども、やはり住宅地であり、また商業地であり、交通量も多い。また道路も決して広いわけでもありませんので、特に長期間にわたっての工事になりますことから、とにか

く安全第一で施工していただきたいということをお願いします。

以上です。

○安藏委員長 ほかにございませんか。いいですか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 ないようですので、議案第87号について採決します。

議案第87号について、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○安藏委員長 総員挙手であります。

よって、議案第87号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第92号 平成28年度水戸市一般会計補正予算（第2号）中第1表中歳出中第8款（土木費）について、御意見等がございましたらお願いします。

中庭委員。

○中庭委員 議案第92号については反対をいたします。

その理由として、第1は、今回の泉町一丁目北地区市街地再開発事業補助金1億1,820万円の増額であります。この増額予算は、新市民会館建設のための基本設計費と資金計画の策定のためであります。基本設計費7,700万円、資金計画などが4,120万円ということでありまして、新市民会館建設計画については、今年になって白紙撤回を求める住民投票条例を求める署名が集められ、1万5,000名の署名が集められました。その結果、昨年計上された基本設計費については実行できずに、年度末に不用として予算から削除されたわけであります。

ところが、今回の予算でこの予算を復活するということでありまして、結局は市民会館の建設を促進する、進めるためのものであります。この予算は、準備組合に補助が行われ、設計にかかわる補助金として交付されるというものであります。この設計予算は、伊東豊雄建築設計事務所に支給されると、出されるということでありまして、伊東豊雄建築設計事務所が今年3月28日に評価委員会によって選定されて決定いたしました。しかし、この伊東豊雄建築設計事務所が選ばれた理由というのが、市民会館の周辺を木造建築を張りめぐらして、そして水戸藩とか弘道館とかという伝統を継承していきたいということが評価されて、今回の評価に至ったと。評価委員会もですね、やぐら状の木組みの建設を行うことによって、水戸藩城下町にふさわしいという高い評価のもとでその選定理由を述べました。

したがって、今回のこの予算というのは市民会館の手法、これを木造建築物で囲むという予算なんですよね、これは。これが皆さんにも、特別委員会にも出されましたが、この木造建築でやるということになりますとね、これは山形県の南陽市で見られますように結局建築単価が高くなるということで、1平米単価では101万円ということでありました。昨年10月でありまして、坪単価で言うと333万円ということになりますとね、そうするとこの木造単価で計算しますと市民会館の建設単価は、現在244万円でありますから37%も上がってしまうと。そうすると160億円の建設費が220億円にもなって60億円もふえてしまうということになりますと、このままいけば、市民会館の総額は360億円から400億円にもなる、超豪華な市民会館となる可能性もあるということで、ますます市民会館は市民の財政を圧迫し、市民の福祉、

暮らしに重大な影響を及ぼしかねないというふうに思います。

山形県の南陽市ではですよ、これ……

[発言する者あり]

○中庭委員 いやいや、だからね、そういう点ではですね、これと同じようなこの建築費、これは大変な……

[発言する者あり]

○中庭委員 だってそれは建築基本設計ですから。だから、基本設計が行われるわけですから、その基本設計は、評価委員会が選定したこの伊東豊雄建築設計事務所にお金が行くわけですよ。だから、そうなればそういう可能性だってあるんですよ、これは。だからそういう点ではね、私はこういう計画そのものはやはり白紙撤回して、当初ね、68億円と6水総で決めました。この予算でやっぱりやるべきではないかと私は思うんです。ですからそういう点で今回の基本設計費の補正予算については、私は反対であります。

それから、2つ目は、この旧リヴィンの跡地に民間事業者が、マンションと、それからホテル、それから商業テナントをつくる計画であります。そして、この民間事業が120億円の事業費でありまして、これは大工町の再開発から見れば、40億円以上もこの旧リヴィンの再開発に税金を投入するということになってしまいます。今、水戸市の財政が大変な中で、さらに5大プロジェクトにも匹敵するようなこういう莫大な税金を投入するということは私はこれは認められない。民間事業者がやる事業ですから、これは民間業者が資金を集めてやるべきであって、40億円も水戸市が補助するものではないと。そして、この水戸駅の北口にホテル、マンションをつくるといいますが、水戸駅前にはマンション、そしてホテルがたくさん乱立していて、水戸市の場合は過剰になっているわけですよ。ですから、そういう点では、私はやはり今のこの再開発そのものは、一層地元のホテル業者とか、それからいろいろな業者にとってマイナスになってしまうと、そして同時に、駅前の再開発は全国的に失敗例が多いんですよ。水戸市でもそうでした。赤塚駅の北口でも158億円の税金をかけて再開発ビルをつくりましたが、しかしこれも、北口の周辺はこの商店が寂れてしまうということになりました。大工町の再開発でも、今でも商業テナントが埋まらないという状況になっておりますので、私はですね、こういう駅前の再開発に莫大な税金を投ずるというのは、やはり税金の無駄遣いになってしまうんじゃないかと思っておりますので、この予算については反対をさせていただきます。40億円もの税金補助を行うならば、駅前でも市営住宅をつくっても200戸以上の住宅がつけられる、そのほうが市民には喜ばれるのではないかというふうに思います。

そして、3つ目は、これ意見として述べたいと思うんですけども、単市街路整備事業費で7億8,546万円が計上されております。これは土地開発公社の解散に伴う土地の取得でありまして、この土地は都市計画道路3・3・2号線の建設用地の先行取得地であります。この土地の取得に当たっては、国に水戸市が事業認可を申請すれば55%の補助が国から得られたということでありました。しかし、今回はその補助申請を行わずに、全額単市でこれを取得するということでありまして、国に補助を申請すれば、昨日の担当課長の建設計画課長さんのお話でも、2億円くらいのお金が水戸市に補助金として来たはずだったわけですよ。非常にこれはもったいない話だと、やはり市民が納めた貴重な税金が有効に使われないということで、非常にこれは問題だと思います。申請できなかったのは、水戸市の土地開発公社の解散が最近

だからできなかったと言いますが、しかし、公社が解散するということは、これはもう前から大体方向が決まっていたわけでありまして、その時点で、やはり申請すれば当然、補助が受けられたということで、大変残念な結果、もったいない、国から来るお金が来なかったということで非常にもったいない話でありますので、今後ですね、こういうことがないように補助申請ができる道路の取得については、きちんと国に申請をして行くべきだということ、これは意見として、この7億8,546万円については私は賛成をいたしますが、やり方としてはぜひ改善をしていただきたいということを要望いたします。

以上です。

○安藏委員長 ほかほかございませんか。

松本委員。

○松本委員 議事録の都合でですね、反対の意見ばかりでは事務局のほうも困っちゃうんじゃないかなと思うので、私は賛成の立場から意見を述べさせていただきたいと思います。

議案第92号、都市計画の1億1,800万円、これは、前々からの繰り越しを不用額にしたやつをまた復帰させたというようなことでありますので、これは市民会館をつくるということでのぜひ必要性を、今の時点になって必要性が出たというようなことでありますから、これは前向きで早く市民会館を望んでいる方々もたくさんいらっしゃるわけでありまして、事業の進捗に努力をしていただきたいというふうに思います。

それから、街路整備事業費の7億8,000万円でしたっけか、これは、土地開発公社が今まで持っていて、やはり私が副理事長という立場も理事会のほうでありました。ですから、私がいつまでも土地をくいくい食べながら、これを維持していくことがいいのかどうなのかということも最初冒頭、私も意見を述べたほうなので、それから今度はその土地開発公社というのが解散の方向に向いてきたというようなことで、これは大森課長のほうから説明があったとおりでありますから、これもやむを得ないというふうに私も思っておりますので、賛成をさせていただきたいと思います。

それから、あとはその旧リヴィンの跡の問題、これは、大工町や泉町や再開発によっての水戸市としての持ち分の国、県からのやはり何分の1、3分の1だったっけ、補助金というようなものがございます。これはそこだけを、水戸駅前の旧リヴィンの跡地だけをやらないというわけにはいきませんと私も思います。ですから、もう少し私は、この間の都市建設委員会の中でも、どうしてその角までできなかったのかということが非常に残念で今いるわけでありまして、これはやはり水戸駅前の顔ですから、やはり水戸駅前に北口において、目の前がやはりあの申しわけないけど、古い建物があつたんでは隣が開発されたそうした立派な開発ができたとしても、ちょっとやはり見劣りするんじゃないかなと思っておりますので、さらにこの角のほうのビルの所有者等々についても私は交渉すべき。後からやっても何らかの方法を講じて、やはりこれもやるべきであろうというふうに私は思っています。ですから、そこだけ補助金を出さないというわけにはいきませんので、これもやはり水戸駅前の顔として、ぜひやっていただきたいというようなことで賛成の立場から意見を申し上げさせていただきます。

○安藏委員長 そのほかございますか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 委員長として一言申し上げます。

先ほど、中庭委員さんが住民投票条例を求める署名1万5,000人と言いましたけれども、正確には1万4,691人でございますので、その点変更の意思があるのであれば私のほうへ報告願いたいと思います。

そのほかございますか。

〔「今の件」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 いや、今申し上げましたので反論はいいですよ。数字が間違っていて多く言っていますので、非常に私としては紛らわしい数字ですので申し上げました。

〔「約1万5,000」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 いやいやいや、1万4,691人です。

〔発言する者あり〕

○安藏委員長 はい、そのほかないので、議案第92号について採決いたします。

議案第92号について、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○安藏委員長 挙手多数であります。

よって、議案第92号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上をもちまして、当委員会に付託されました議案第87号ほか1件についての審査は全て終了しました。

なお、この際本会議における委員長報告書についてお諮りをいたします。委員長報告書の作成につきましては、正副委員長に御一任願いたいと存じますか、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 ありがとうございます。御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

次に、この際、執行部から発言を求められておりますので、これを許します。

和田住宅政策課長。

○和田住宅政策課長 住宅政策課から、昨日市営住宅におきまして盗難の被害がございましたので御報告させていただきます。

概要といたしましては、市営河和田住宅52の5棟3階の一つの部屋におきまして、これは空き室として管理しておりましたが、ここの窓ガラスが割られまして室内に設置されておりました風呂釜などがなくなっていたもので、昨日の午後室内の確認のため当該住宅を訪れた職員が気づきまして、警察に通報したところです。現在のところ犯人等は不明ですが、今後の対応といたしましては、指定管理者と連携をいたしまして巡回を強化するなど管理の徹底を図ってまいります。

報告は以上でございます。

○安藏委員長 ほかにありませんね。

ないようですので、次に、閉会中所管事務調査についてを議題といたします。

本件につきましては、お手元に配付しました閉会中所管事務調査一覧表のとおり、当委員会から議長に対しまして申し出をしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員長 御異議なしと認め、そのように決定させていただきます。

以上をもちまして本日の都市建設委員会を散会します。

御苦労さまでした。

午前10時23分 散会